



別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

西はりま消防組合
宍粟消防署長

殿

届 出 者

住 所 宍粟市山崎町中広瀬 1 3-3-6

氏 名 宍粟市長 福元 晶三

電話番号 0790-63-3000

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 対 象 物	所 在 地	宍粟市山崎町鹿沢 8 2-1		
	名 称	宍粟市立 山崎小学校		
	用 途	(7) 項・(小学校)		
	規 模	地上 3 階	地下 階	延べ面積 m ²
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等		消火器具、屋内消火栓設備、粉末消火設備、自動火災報知設備、非常警報器具及び設備 避難器具、誘導灯設備、非常電源(専用受電設備)		
※受 付 欄		※経 過 欄		※備 考
		第 233 号 届 出 済 西はりま消防組合 宍粟消防署長		点検により判明した不備箇所 等を早急に改修して下さい。 宍粟消防署

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	宍粟市立 山崎小学校		防 火 管 理 者	
所 在 地	宍粟市山崎町鹿沢 8 2 - 1		点検実施責任者	
点検種別	機器点検 総合点検 (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
消火器具	良・ 不良	製造より5年以上経過している蓄圧式消火器は内部点検及び放射試験が必要です。	放射試験及び内部点検後ABC-10型(蓄圧)2018年製×3本 更新	
屋内消火栓設備	良・ 不良	流量計開閉コック不良 (体育館ポンプ)	取替を要します。	
粉末消火設備	良 不良	異常なし		
自動火災報知設備	良・ 不良	感知器(光電分離)不動作×2ヶ所 ・L26:体育館アリーナ中 ・L27:体育館アリーナ北	取替を要します。	
〃	良 不良	感知器ヘッド破損 ・L19:ピロティー西	〃	
非常警報器具及び設備	良 不良	異常なし		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不良内容		
避難器具	○ 良 不良	異常なし		
誘導灯設備	○ 良 不良	異常なし		
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備点検票						(体育館)	
名 称	宍粟市立 山崎小学校				防 火 管 理 者	[REDACTED]	
所 在	宍粟市山崎町鹿沢82-1				立 会 者	[REDACTED]	
点検種別	機器 総合		点検年月日				
点 検 者	[REDACTED]						
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 株式会社エバラ製作所		電 動 機	製造者名 株式会社 東芝		
		型 式 等 50MCFU 3 65.5			型 式 等 IKK 5.5KW 4P		
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容	
		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検							
水 源	貯 水 槽	種別 地下式		○			
	水 量	15 m³		○			
	水 状			○			
	給 水 装 置	ボールタップ 20A		○			
	水 位 計			/			
	圧 力 計			/			
	バ ル ブ 類			/			
加 圧 送 水 装 置	ポンプ 電動機 制御装置	周 囲 の 状 況	体育館駐車場ポンプ室		○		
		外 形	ユニット型		○		
		表 示			○		
		電圧計・電流計	210 V 30 A		○		
		開閉器・スイッチ類	MCB-30A		○		
		ヒューズ類	3 A		○		
		継 電 器			○		
		表 示 灯			○		
		結 線 接 続			○		
		接 地	D 種接地		○		
		予 備 品 等			○		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 装 置	起 動 装 置	直接 操作 部	周囲の状況	制御盤	○		
			外 形	押釦	○		
			表 示		○		
			機 能		○		
	起 動 装 置	遠隔 操作 部	周囲の状況	消火栓箱組込	○		
			外 形	押釦	○		
			表 示		○		
			機 能	専用 (兼用)	○		
	起 動 装 置	遠隔 起 動 部	周囲の状況		/		
			外 形		/		
			機 能		/		
			起開 動閉 用水 圧装 置	圧力スイッチ	設定圧力 MPa	/	
	電 機 方 機	起開 動閉 用水 圧装 置	起動用圧力タンク	MPa	/		
			機 能	作動圧力 MPa	/		
			外 形		○		
			回 転 軸	1740rpm	○		
	電 機 方 機	軸 受 部	軸 継 手	フランジ式	○		
			機 能	三相誘導直入れ	○		
			外 形	50φ×150~300ℓ/min×59~56m×5.5kw	○		
			回 転 軸	1800rpm	○		
	電 機 方 機	軸 受 部	グ ラ ン ド 部		○		
			連成計・圧力計	-25cmHg 0.52MPa	○		
			性 能	0.50 MPa 300 L/min	○		
			呼 水 槽	100 L	○		
	電 機 方 機	バ ル ブ 類	自動給水装置	ボールタップ 20A	○		
			減水警報装置		○		
			フ ー ト 弁	50A用	○		
			性能試験装置		×	備考1	
電 機 方 機	高 架 水 槽 方 式	MPa	/				
		圧 力 水 槽 方 式	MPa	/			
減 圧 の た め の 措 置					/		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手		主管(開)	○				
	支持金具・つり金具			○				
	バルブ類			○				
	ろ過装置			/				
	逃し配管			○				
屋内消火栓箱等	消火栓箱	周囲の状況	1階×2 2階×3	○				
		外形	埋込	○				
		表示		○				
	ホース・ノズル	外形	1号消火栓	ホース 15 m × 10本 ノズル径 13 mm	○			
			易操作性1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホース m × 本 ノズル径 mm	/			
		操作性	操作性		/			
			ホースの耐圧性能		○			
			消火栓開閉弁		○			
	表示灯		専用 (兼用)	○				
	始動表示灯			○				
	使用方法の表示			○				
	降下装置	周囲の状況		/				
		外形		/				
		表示灯		/				
		表示		/				
機能			/					
耐震措置		フレキシブル継手	○					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		○				
		表示・警報等		○				
		電動機の運転電流	14 A	○				
		運転状況		○				
	放水圧力	0.42 MPa	○					
	放水量	226 L/min	○					
	減圧のための措置		/					
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力	MPa	/					
	放水量	L/min	/					
	減圧のための措置		/					
備考	1. 流量計開閉コック不良 取替 (/) (体育館ポンプ) ・体育館1階西消火栓より放水テスト実施 製造番号: PM798115 ホース一覧表: 別紙参照							
測定機器	機器名	型 式	校正年月日	製造者名	機器名	型 式	校正年月日	製造者名
	ピトーゲージ	TS. 6020	R2.3	東京サイノ(株)				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票						
名 称	宋栗市立 山崎小学校				防 火 管理者	
所 在	宋栗市山崎町鹿沢82-1				立会者	
点検種別	機器 総合		点検年月日			
点 検 者						
点 検 名	受 信 機	製造者名 パナソニック電工株式会社 2012年製 型 式 等 受第19-9号 BVF3350H				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-cd 2013年製	○			
	表 示	DC24V 3.5AH	○			
	※端子電圧	27 V	○			
	※切替装置		○			
	※充電装置		○			
	※結線接続		○			
受信機・中継器	周囲の状況		1階職員室	○		
	外 形	P型1級 壁付	○			
	表 示		○			
	警戒区域の表示装置	30/30L	○			
	電 圧 計	LED V	○			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	6 A	○			
	※継電器		○			
	表 示 灯		○			
	通 話 装 置	受信機内×2個	○			
	※結線接続		○			
	接 地		/			
	附 属 装 置	防排煙・ポンプ諸警報	○			
	※火災表示等	蓄 積 式		○		
アナログ式			/			
二信号式			/			
そ の 他			/			
※注 意 表 示		○				
回 路 導 通	断線機能付	/				
設 定 表 示 温 度 等		/				
感 知 器 作 動 等 の 表 示		/				
予 備 品 等	警戒区域図等	○				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	(差動) (定温(再)) 熱アナログ	×	備考1	
		分 布 型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
			感 知 線 型	/		
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン (光電) アナログ	○		
		分 離 型		×	備考2	
		※炎 感 知 器	赤外線 紫外線	/		
		※多信号感知器・複合式感知器		/		
		遠隔試験機能を有する感知器	/			
	発 信 機	周 囲 の 状 況		○		
外 形			○			
表 示			○			
押しボタン・送受話器			○			
表 示 灯			○			
音 響 装 置	外 形		○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		○			
	鳴 動 方 式	(一斉) 区分 相互 (再鳴動)	○			
	※蓄 積 機 能		○			
	※二 信 号 機 能		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機の火災表示		／					
	受信機の注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感知器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無線機能			／					
総 合 点 検								
同時作動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧			○					
※総合作動			○					
備考	1. 感知器ヘッド破損×1 取替(/) ・L19:ピロティー西 2. 感知器(光電分離)不作動×2ヶ所 取替(/) ・L26:体育館アリーナ中 ・L27:体育館アリーナ北 ※体育館のみベル含む							
測定機器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	R2.8	保守協会	メーターリレー試験器			
	加煙試験器	FTG001	R2.8	能美防災(株)	炎感知器用動作試験器			
	外部試験器				普通騒音計	NA-12	R2.8	リオシ
	煙感知器用感度試験器	JFA-II-A	R2.8	火報工業会	回路計	3012	R2.8	日置電機
	減光フィルター				絶縁抵抗計	DM-5257	R2.8	三和電気

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域		感 知 器														※	発	点	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果	
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型						
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式				光 電 ア ナ ロ グ 式
										非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積					
1	1階北				11	1				1							1	○	
2	1階西				11	5				2								○	
3	1階中				10					4							1	○	
4	1階東				7	6				2							1	○	
5	2階北				9					1							1	○	
6	2階西				8	1				2								○	
7	2階中				9					1							1	○	
8	2階東				6					1							1	○	
9	3階北				13													○	
10	3階西				10	1				2							1	○	
11	3階中				12					1							1	○	
12	3階東				4	2				1							1	○	
13	3階小屋裏西									2								○	
小 計					110	16				20							9	-	
備																			
考																			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器												※ 地区音響装置	※ 受信機	点 検 結 果		
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式										
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感知線型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型					
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ロ グ 式	
								非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積		非 蓄 積	蓄 積				
14	3階小屋裏中									3								○
15	3階小屋裏東									4								○
16	西階段									1								○
17	東階段									1								○
18	エレベーター									1								○
19	体育館ピロティー西				20	2										1		×
20	体育館ピロティー東				21											1		○
21	体育館1階西				5					1						1	1	○
22	体育館ステージ下				4											1	1	○
23	体育館2階西				2	1				1						1	1	○
24	体育館ステージ控室	1																○
25	体育館アリーナ南												1			1	1	○
26	体育館アリーナ中												1					×
小 計		1			52	3				12				2		6	4	-
備 考																		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警 戒 区 域		感 知 器														※	発	点			
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								※ 地 区 音 響 装 置	信 機	検 結 果			
		※ 分布型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分 離 型								
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イオン化式		光 電 式		イオン化アナログ式		光 電 式				光電アナログ式		
									非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積				蓄 積		
27	体育館アリーナ北														1			1	1	×	
28	体育館階段									1										○	
29	図書館1階				6															○	
30	図書館2階				8															○	
合 計		1			176	19					33				3			7	14	-	
備 考																					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - 3 ※印のあるもので不良のものは、（その7）に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。